

2027年4月入学生用 学科推薦希望者向け

大学院 学科推薦説明資料 ～理工学研究科～



この資料の内容は、「学科推薦」を希望する方対象です。

はじめに：『学科推薦』と『一般入試』

- ・大学院入試には、「学科推薦」と「一般入試（一次・二次）」があります。
 - ・本説明資料の対象は、「学科推薦」希望者です。
 - ・**「学科推薦」は、就職・他大学との併願はできません（申請後の入学辞退不可）。**
- 就職や他大学大学院との併願を希望する場合は、「一般入試（一次・二次）」を受験してください。

	学科推薦	一般入試
時期	年1回 4～6月	年2回 (一次)8月、(二次)翌1月
試験内容	面接	書類審査・口述試験
特徴	就職活動・他大学院受験との 併願不可 入学辞退不可 合格後の 研究室変更不可	就職活動・他大学院受験との 併願可

入試スケジュール <https://www.shibaura-it.ac.jp/examinee/graduate/schedule.html>

1. 学科推薦の概要

① 制度の概要

	理工学研究科
条件	<ul style="list-style-type: none"> ① 2026年4月に学部4年次に在籍し、2027年3月に卒業見込みの者。 ② 学部3年次終了時、累積GPAが3.1以上であること。 ③ TOEICスコアが申請期日までにSIT Portfolioに登録されていること。 ④ 指定期間内に申請手続きを完了した者。
就職活動・他大学院受験併願	<p>不可</p> <p>入学を辞退することはできません。</p>
選考方法	面接
申請料	15,000円 (手数料は振込者負担)
入学手続き金	<p>1月中旬までに一括納入</p> <p>※延納や分割納入はありません。</p>
進学前に応募できる奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ・修士課程給付奨学金 ・グローバル理工系人材育成大学院給付奨学金 (要件を満たせば自動採用)
その他	先取り履修制度が利用可能 (※一般入試による進学では、利用不可)

1. 学科推薦の概要

② TOEICスコアについて

[S*gsot](#)に登録があることを確認してください。

- プレイメントテスト・学内IPテストのスコア→自動的に登録されます。
- 公式テストのスコア→**自分で登録が必要です。** [TOEICスコアの登録マニュアル](#)



問い合わせ先：国際部グローバルイニシアティブ課
 電話：03-5859-7150
 メール：sgu-initiatives@ow.shibaura-it.ac.jp

1. 学科推薦の概要

③申請フロー



1. 学科推薦の概要

④ 修士課程学費 本学卒業生は入学金が免除となります。

(参考：2026年度／単位：円)

費目	1年次			2年次		
	入学手続き金 (2027年1月)	秋学期	計	春学期	秋学期	計
入学金	(260,000)	—	(260,000)	—	—	—
授業料	510,500	510,500	1,021,000	560,500	560,500	1,121,000
維持料	92,000	92,000	184,000	92,000	92,000	184,000
合計 (入学金除く)	602,500	602,500	1,205,000	652,500	652,500	1,305,000
修士課程進学奨励給付奨学金	○	○		○	○	

※学費の他、後援会費あり(1年次秋学期15,000円、2年次春学期15,000円)

学費・奨学金 <https://www.shibaura-it.ac.jp/examinee/graduate/tuition.html>

2. 理工学研究科 奨学金について（概要）

■ 奨学金の種類

・主な奨学金は3つです。給付/貸与の別、出願/決定時期、金額、受給形態がそれぞれ異なります。
 また、[大学院進学説明動画（学費・奨学金制度）](#)も視聴するようにしてください。

■ 審査基準

・「学業成績」を重視します。学部と異なり、原則、家計の経済状況は考慮されません。

なお、日本学生支援機構（JASSO）の貸与奨学金については奨学金の種類別（利子の有無）に応じ、本人の収入に関して家計基準が設けられています。

種別	利子	奨学金名称	申請時期	決定時期 B:学部 M:修士	給付額/貸与額	受取形式
給付	-	①グローバル理工系人材育成大学院給付奨学金	入学時選考：院入学日前日 在学時選考：M1終了時 (条件充足で自動申請)	入学時選考：M1 5月 在学時選考：M2 進級後	TOEICスコアによる 550点以上785点未満：年30万 785点以上：年40万	学費より 差し引き
給付	-	②修士課程進学奨励給付奨学金	学科推薦入試出願時	B4 7月 (入試合格発表時)	Aタイプ：年60万 Bタイプ：年30万 Cタイプ：年20万	学費より 差し引き
貸与	無利子 または 有利子	③日本学生支援機構貸与奨学金 (第1種/2種/授業料後払い制度) 予約採用奨学金案内（前年度参考） 大学院へ進学予定の方 JASSO	予約採用：B4 9月 在学採用：M1 4月	予約採用：B4 12月末 在学採用：M1 7月	奨学金種別による	原則 毎月振り込み

①②の奨学金は入試募集要項を確認の上、**自身の入学時期に対応する奨学金募集要項に従い対応してください。**

[奨学金関連ページ:学費・奨学金 | 芝浦工業大学](#)

2. 理工学研究科学内給付奨学金

① グローバル理工系人材育成大学院給付奨学金概要（手続き詳細は奨学金募集要項に記載）

項目	内容	
	入学時選考	在学時選考
①給付金額	年額30万 または 年額40万（奨学金選考時のTOEICスコアによる）	
②対象者	<p>【1】本学学部正規在学学生： 大学院入学日前日までに TOEIC のスコア 550 点以上を有する者</p> <p>【2】本学学部卒業生： 入試出願時に 550 点以上の TOEIC スコアを提出した者</p> <p>（在学生/卒業生とは入試出願時点の受験生の状態を指す）</p>	<p>本学に在学する学部生、又は本学を卒業した者で、本学大学院理工学研究科修士課程に進学後、在学 2 期目終了時に下記に該当する者。</p> <p>* 入学時選考で TOEIC スコアが 550 点以上 785 点未満で、在学 2 期目終了時で TOEIC のスコア 785 点以上を有する者</p> <p>または</p> <p>* 入学時選考で TOEIC スコアが 550 点未満で、在学 2 期目終了時で TOEIC のスコア550 点以上を有する者</p>
③採用予定数	採用枠上限なし。条件達成で採用。	
④選考方法	<p>【1】学部正規在学学生として大学院入試に出願し合格した場合、大学院入学日前日時点のS*gsot Portfolioに登録・承認済みのTOEICスコア（最高点）にて選考</p> <p>【2】学部卒業生として大学院入試に出願し合格した場合、大学院入試出願時に提出したTOEICスコアで選考</p>	在学 2 期終了時の、S*gsot Portfolioに登録・承認済みのTOEICスコア（最高点）にて選考
⑤結果通知	大学院 4 月入学者の場合は、入学後の 5 月頃に採用者に ScombZ で通知	在学 2 期終了月の翌々月末頃に採用者に ScombZ で通知予定
⑥受給方法	大学院入学後の学費請求時に奨学金給付額が差し引かれる。差し引かれる時期は、入学時選考か在学時採用により異なる。詳細は募集要項に記載。	
⑦他奨学金との併用について	全ての奨学金と併用可	

TOEICスコアの登録方法

https://web.sic.shibaura-it.ac.jp/faqs/faq_questions/view/74/c1ca11983b0a594e5a09baa968a369b4?frame_id=163

問い合わせ先：国際部SGU推進課 <sgu-initiatives@ow.shibaura-it.ac.jp>

2. 理工学研究科 学内給付奨学金 選考方法…A→B→C

②修士課程進学奨励給付奨学金概要 (手続き詳細は奨学金募集要項に記載)

項目	内容			備考
	Aタイプ [°]	Bタイプ [°]	Cタイプ [°]	
①給付金額	年60万円	年30万円	年20万円	給付は原則2年間
②対象者	「学科推薦」で大学院進学を希望するもの			
③選考基準成績	3年終了時成績 選考ルールは各学科・課程が定める			
④採用枠数*3	学科・課程定員 100名に対して1枠*1	学科・課程定員 100名に対して1枠*1	学科・課程定員 10名に対して1枠*2	成績上位者からA→Cの順 番に採用
⑤採用条件	各学科・課程 成績上位者	各学科・課程 女子内 成績上位者	各学科・課程 成績上位者 (A,Bタイプを除く上位者)	
⑥申請方法	学科推薦オンライン申請時にTAO上で申し込みを行う			
⑦結果通知	学部4年生の7月頃 (予定)、合格発表時に Webサイト上で公開			
⑧受給方法	前後期の学費請求時に年間給付金額の半額が每期差し引かれる			入学手続き金振込時から 適用
⑨他奨学金との併用	Aタイプ～Cタイプの併給は不可。 日本学生支援機構奨学金、グローバル理工系人材育成大学院給付奨学金との併用は可能。			

* 1 各学科・課程の定員数を100で割った値を四捨五入した数が枠数

* 2 各学科・課程の定員数を10で割った値を四捨五入した数が枠数

* 3 先進国際課程についてのみ、Aタイプ1枠、Bタイプ1枠、Cタイプ0枠

※ 奨学金選考上ではSIT portfolioで確認できる自身の学科順位は参考程度とすること。奨学金選考用の順位とは合致しない。(選考ルールは各学科・課程が定めます)

3. 大学院先取り履修制度

学科推薦希望者は、**学部4年生から大学院の授業科目を履修**することができます。

項目	内容
①履修方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導教員と相談し履修計画を立てる ・ 履修登録期間中に、ScombZアンケートから、進学予定の専攻を選択し、履修をしたい科目を申請
②申請期日	<p>(春学期) 最新の情報は本学Webサイトからご確認ください。 履修登録 芝浦工業大学 履修登録・確認期間→ 理工学研究科の欄</p> <p>(秋学期) 別途学科推薦合格者にScombZで周知</p>
③対象者	<p>(前期授業) 学科推薦での進学を強く希望している者</p> <p>(後期授業) 学科推薦合格者</p>
④単位の認定時期	修士1年次の単位として認定
⑤成績公開	<p>成績発表日以降、SIT Portfolioで確認可能</p> <p>※先取り履修したすべての科目の成績は、GPAに反映。 D評価以下の成績評価科目も GPA に算入されるため、無理のない履修計画を立てること。</p>
⑥注意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先取り履修制度で履修できるのは、10単位まで
⑦参考URL	詳細はWebサイトを確認。

4. 修士論文提出条件

修士論文を提出する際、学内システムSIT Portfolioに登録されている英語力がCEFR B1レベル以上（TOEIC L&Rのスコア550点以上など）であることが求められます。（条件を満たしていないと提出できません）

項目	内容
修士論文提出条件	<p>SIT Portfolioに登録されている英語力がCEFR B1レベル以上であること</p> <ul style="list-style-type: none"> 修士課程入学時にCEFR B1レベル以上(学部入学時からの最高スコアを対象とする)を達成し、SIT Portfolioに登録している学生は、すでに修士論文の提出条件を満たしている 修士課程入学時にCEFR B1レベル未満の学生は、入学後にCEFR B1レベル以上を取得し、SIT Portfolioに登録すること
SIT Portfolioへの登録期限	修士論文概要提出時まで
CEFR B1レベル以上の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> TOEIC（学内IP試験を含む）あるいは他の英語能力測定試験（TOFEL、IELTSなど、CEFR B1レベルを評価できる試験）を受験してスコアをSIT Portfolioに登録すること。 学内で実施しているTOEIC-IP（年1回まで無償）の受験を推奨 TOEIC L&Rのスコア550点以上をCEFR B1レベル以上とする 他の英語能力測定試験については、文部科学省が定める「各資格・検定試験とCEFRとの対照表*」に もとづいて判断する *対照表はSIT Portfolio->CEFR Levelを確認 学内で実施する指定の「英語講座」を受講した場合、CEFR B1レベルの評価を得た後、その結果をSIT Portfolioに登録すること
特例条件	<p>上記提出条件が未達の場合、特例条件を満たすことで提出が認められるある場合がある。 最新の情報は、理工学研究科の学修の手引を確認すること。</p>

5. 四工大特別推薦制度

東京理工系四大学協定の大学への特別推薦制度

本学は、東京電機大学、東京都市大学、工学院大学との、東京理工系四大学協定を結んでいます。

各大学における学科推薦の申請条件をクリアしている方は、この3大学の大学院の推薦入試に申請することができます。

希望者は4月6日月曜日までに大学院課までメールで申し出てください。

項目	内容
協定大学	東京電機大学
	東京都市大学
	工学院大学
応募方法	4月6日（月）までに本学大学院課にメールで申し出 daigakuin@ow.shibaura-it.ac.jp
申請条件	本学学科推薦に準じる

6.よくある質問

1. 学科推薦申請時に奨学金の申請を忘れてしまったのですが、申請できますか？

→期限内の申請後の差し替え、および締切後の申請はできません。

また、申請内容照会の問い合わせには対応できませんので、ご自身で申請画面をスクリーンショットやPDFとして保存しておくなどしてください。

2. 入学手続き金の分納・延納はできますか？

→申し訳ありませんが個々の事情による分納・延納のご相談には対応できかねます。

学費納入者と相談の上、期限までに入学手続き金の納入をお願いいたします。

3. 学科推薦を辞退し、次年度以降の学科推薦に申請できますか？

→申請後以降の辞退は受け付けておりません。

複数回学科推薦に申請することもできません。一般入試に出願いただくこととなります。

4. 学部4年次に所属している研究室ではなく、他の研究室へ申請できますか。

→他の研究室へ申請することが可能です。その場合は、事前に希望する指導教員の許可を得てから申請してください。出願完了以降に指導教員を変更することはできません。

大学院入試に関する問い合わせ先

大学院課

【問い合わせフォーム】

下記のURLのフォームから必要事項を入力する形でお問い合わせをお願いします。

＜注意事項＞

- 問い合わせの際は、事前に必ず本スライド及び申請要項等を熟読ください。
- 問い合わせ内容が不明確な場合は、回答できない場合もあります。問い合わせの際は、必要事項を明確に記載するようにしてください。
- 提出締切が設定されているものに関する締切延長の相談やTAO等に入力した内容に関する個別確認については対応出来かねますので、予めご了承ください。
- 本動画の内容は、変更となる場合があります。
- 最新の情報は、各自webサイトでご確認ください。

申請要項 <https://www.shibaura-it.ac.jp/examinee/graduate/guideline.html>

大学院課お問い合わせフォーム

<https://forms.office.com/r/TACypCyQq8>